

一般社団法人日本建築学会九州支部 7月支部役員会議事録

日時：2024年7月25日（木）9:30～11:20

場所：JR博多シティ貸会議室、Zoom会議室

出席者：趙世農支部長、長総務幹事、大庭学術幹事、友清常議員、横須賀常議員、田中常議員、堀常議員、リヨンソク常議員、松野尾常議員、仲松常議員、伊地知事務員（順不同）

議事録担当：仲松

I. 前回議事録確認

1. 5月新旧支部役員会議事録（案）（友清常議員） メールにて送付済み
2. 合同役員会議事録（案）（友清常議員） メールにて送付済み
3. 6月幹事会議事録（案）（田中総務幹事） メールにて送付済み

>すべて承認された。

II. 審議事項

1. 2025年度支部通常総会の日程について（長総務幹事）

- ・第一希望：5月17日（土）、第二希望：5月31日（土）※31日の場合、新支部長の下での開催
- >開催予定日を5月17日に仮決定した。会場は確保済み。
- もし5月24日に会場を確保できた場合は24日への変更を検討する。

2. 2024年度幹事会・支部役員会の年間スケジュールについて（長総務幹事）

資料-1

>幹事会は主としてメール会議で実施予定。ただし、4月の幹事会は監査会も同時開催予定のため対面とする。幹事会の具体的な日程は後日検討する。今後の支部役員会は以下の日程を予定。

11月支部役員会：11月20日(水)9:30～

1月支部役員会：1月23日(木)15:00～

3月支部役員会：3月27(木)15:00～

3. 事業日程と役割分担（A3）（長総務幹事）

資料-2

>今年度の事業日程と各常議員の役割分担の確認を行なった。建築九州賞業務については、今年度から賞状印刷を業者発注することになった。新業務の円滑な運営のため、姫野先生から担当を2年間継続して担当できる新任の仲松に変更することが承認された。

4. 常議員の担当について（長総務幹事）

資料-3

- ・支部事務局カードキーの保持者について

>前支部長から事務局カードキーを引き継ぎ済みと報告があった。

- ・支部研究発表会の申し送り事項について

資料-4

>横須賀先生から申し送り事項の説明があった。

5. 沖縄支所長の交代について（長総務幹事）

資料-5

- ・清水肇（琉球大学教授）→ 中田幸造（琉球大学教授）2024年7月25日～

>沖縄支所の支所長の任期満了により交代があったことが報告され、承認された。

6. 2024年度九州支部研究発表会募集要項（案）・建築デザイン発表会募集要項（案） および日程（案）（大庭学術幹事）

資料-6

参考資料-1

>大庭先生から要綱(案)の説明があり、承認された。基本的には例年の要綱を踏襲する。梗概集は

昨年から PDF 版のダウンロード権を販売する形式に変更になっている。発表登録費は昨年度からクレジットカード・コンビニ決済による払い込み形式になっており、今年度から決済手数料を上乗せした価格とした。

要項(案)が <http> から <https> に変更されていると指摘があった。

要綱(案)に掲載された情報については、各大学の学会員内で共有しても良いとのこと。

7. 2024 年度大韓建築学会釜山・蔚山・慶南支部との学術交流について (長総務幹事) 資料-7
参考資料-2
>経緯や業務の引継ぎの連続性を考え、今年度から総務幹事を中心に支部長、学術幹事、国際交流担当常議員が担当することが承認された。
8. 日本建築学会建築九州賞 (作品賞) の運営について (大庭学術幹事 (代行)) 参考資料-3
>大庭学術幹事 (代行) から運営について説明があり、承認された。
9. 2025 年度日本建築学会大会 (九州) 大会委員会&実行委員会構成 (案) について (趙支部長) 資料-8
>大会委員会&実行委員会構成 (案) の説明があった。会場である九州大学および周辺大学の会員を主な構成委員としており、これを承認した。
いくつか記載ミスについて指摘があった。
10. 日本建築学会大会 (九州) 関連行事「2025 年度建築紛争フォーラム」開催について (趙支部長) 資料-9
>大会(九州)に合わせて実施されるフォーラム開催について現状報告があった。
11. 日本建築学会大会 (九州) 実行委員会の運転資金について (趙支部長)
>来年 4 月まで本部からの資金が得られないため、支部に立て替えて欲しいと要望があり承認された。これまでも同様に立て替えを行なっているとのこと。
12. 2024 年度「サムライ女子に聞く」の開催について (長総務幹事) 資料-10
>例年、2 年目の幹事が担当しており、今年度は総務幹事が担当する。
13. 2024 年度文化事業企画「親と子の都市と建築講座」について (長総務幹事) 資料-11
>崇城大学古賀先生から提案のあった企画で、8 月 18 日に開催される。
鹿児島大学の鷹野先生からも企画の提案があるが、実施されるかは流動的。
14. 事務局 PC 入れ替えについて (長総務幹事) 資料-12, 参考資料-4
>リース満期を迎える。8 月中に手続き進めて、9 月に契約更新を行うことが承認された。
15. 支部事務局の年間作業工程とアルバイト雇用計画について (伊地知事務員) 参考資料-5
>業務負担軽減のためのアルバイト雇用が承認された。事務所所在地は福岡天神。
アルバイトあるいはパートとして継続的に働ける適当な人材がいれば紹介してほしいとのこと。
16. 「鉄筋コンクリート構造計算規準」改定講習会の開催日程について (長総務幹事) 資料-13
・2024 年 12 月 24 日(火) 10:00~17:00 アクロス福岡
・司会：田中先生、アルバイト (2 名)：田中先生より依頼

>支部には司会とアルバイト2名の確保が依頼されている。

17. 2024 年度運営資料の改訂について（長総務幹事） 資料-14
・①建築九州賞（作品賞）表彰規程に新人賞の新設を反映（IV-10）、②本部内規との照合で廃止（Ⅲ-4、Ⅲ-5、IV-18）、③研究委員会歴代委員長名簿の復活（周年記念で使用可能性があるため）（V-5）
>運営資料の改訂箇所について説明があり、改訂が承認された。
18. 後援依頼について（3件）（長総務幹事） 資料-15
・「JIA 建築家大会 2024 別府」（日本建築家協会九州支部）
・TOTO ギャラリー・間 北九州巡回展（TOTO ミュージアム）
・第12回都城高専おもしろ科学フェスティバル（都城工業高等専門学校）
>幹事会ではすでに承認しており、後援する旨、先方には回答済み。
19. その他
- Ⅲ. 報告事項
1. 本部関係報告
- (1) 5月30日・6月理事会報告（趙支部長） 資料-16
>資料の方で内容確認すること。一般非公開なので注意すること。
- (2) 6月学術推進会議（堀学術幹事） 資料-17
>堀学術幹事から主な議題の説明があった。資料の方で内容確認すること。
2024年度大会学術講演会(九州)において本人申請による取り下げが4件あったとのこと。
- (3) 2024年5月通常総会資料（趙支部長） 資料-18, 回覧-1
>資料の方で内容確認すること。
- (4) 2024年度本会主要行事日程（長総務幹事） 資料-19
>資料の方で内容確認すること。
2. 支部関係報告
- (1) 5月・6月の業務報告（長総務幹事） 資料-20
>長総務幹事から業務実績の報告があった。
- (2) 5月・6月の会計報告（柿原会計幹事） 資料-21
>例年通り問題なく執行されていると報告があった。
柿原会計幹事が欠席のため、質問があれば後日会計幹事から回答するとのこと。
- (3) 2024年度支部経営助成費の交付について（柿原会計幹事） 資料-22
>例年通りの交付となると報告があった。
- (4) 「作品選集2025」応募について（大庭学術幹事） 資料-23
・応募件数 42件（一昨年34件）
・第1回支部選考部会（Zoom）：6月18日（火）9:30～12:18, 20件を選定（現地調査へ）
・第2回支部選考部会（Zoom）：8月9日（金）13:00～開催予定（13件を選定予定）
>大庭学術幹事から応募状況について説明があった。
応募件数は前年度34件に対し今年度は42件と増加している。

- (5) 2024 年度支部通常総会の付随行事について（長総務幹事） 資料-24
- ・ 建築九州賞表彰式・受賞者講演会 参加者 111 名（うちオンライン 16 名）（昨年 36 名）
 - ・ 懇親会 参加者 91 名（支部役員＋一般 39 名，学生 37 名，招待者 14 名，事務局 1 名）
- >2024 年度は会長参加に伴い参加人数が多かった。例年は 20 名程度。
今年度は異例と考えて、来年度は 2023 年度の人数を参考に計画する。
会費の方も 2023 年度ベースで検討する。
参加申し込み等は web フォームを利用すべきと意見があった。
- (6) 2024 年度支部共通事業「設計競技」九州支部審査結果について（大庭学術幹事） 資料-25
- ・ 作品応募数：82 件（昨年 67 件） 支部入選数 18 件（15 件）
 - ・ 賞状・賞碑の配付依頼（表彰式欠席分：3 月）
- >大庭学術幹事から審査結果について報告があった。
応募数は前年度より増加している。
- (7) 市民企画講座・支部企画の選考結果通知（長総務幹事） 資料-26
- >支部提案の企画が採択されたと報告があった。
- (8) 事業費の送金について（柿原会計幹事） 資料-27
- >例年通り送金される。7 月 17 日に送金、7 月 29 日振込予定。
鹿児島支所は卒設展見送りのため、卒設展の予算は計上されていない。
- (9) 全国大会研究集会のテーマ立案依頼について（長総務幹事） 資料-28
- ・ 例年の照会先：研究委員会、本部締切：9 月 25 日
- >例年通り本部から依頼があった。支部から各研究委員会に企画がないか照会する。
- (10) 2024 年度九州支部研究発表会実行委員会について（長総務幹事） 資料-29
- >松野尾先生から実行委員会について説明があった。
- (11) 2024 年度日本建築学会建築九州賞（作品賞）について（大庭学術幹事（代行）） 資料-30
- ・ 九州建築選 2023 寄贈お礼状
- >大庭先生から 1 次選考結果等について説明があった。
72 作品の応募があり、35 作品が 2 次選考対象作品となった。
- (12) 2024 年度日本建築学会建築九州賞（業績賞）の推薦について（長総務幹事） 資料-31
- ・ 昨年度依頼先：研究委員長・支所長、（10 月幹事会の前までに）
- >研究委員会、支所長に推薦依頼をかけると報告があった。
- (13) 2024 年度日本建築学会建築九州賞（功労賞）の推薦について（長総務幹事） 資料-32
- ・ 昨年度依頼先：研究委員長・支所長、（10 月幹事会の前までに）
- >各研究委員会、各支所長に推薦依頼をかけると報告があった。
- (14) 次年度日本建築学会大賞・文化賞・教育賞候補の推薦依頼について（長総務幹事）
- 大 賞：本部締切 1 月 16 日、研究委員会、支所に依頼 資料-33
 - 文化賞：本部締切 12 月 9 日、研究委員会に依頼 資料-34

教育賞：本部締切 10 月 1 日、研究委員会、支所に依頼
>各研究委員会、各支所に推薦依頼をかけると報告があった。 資料-35

(15) 作品選集支部選考部会委員の推薦について（長総務幹事） 資料-36
・一昨年度依頼先：支所長、（10 月幹事会の前までに）
>現在の委員は 2025 年 5 月 31 日に任期を迎える。
次の委員候補の推薦を各支所に依頼する予定。再任も可とのこと。

(16) 2024 年度支部共通事業「設計競技」支部入選の表彰式について（長総務幹事）
・日程は 2025 年 3 月 2 日（研究者集会）担当：福岡支所
・支部入選者（代表者のみ）の懇親会費用は、例年担当支所が負担
>例年通り研究者集会の冒頭に表彰式を実施予定。
懇親会に入賞者が参加される場合は、会費無料となる。

(17) 議案書・議事録（案）の取り扱いについて（長総務幹事） 資料-37
>議事録案は会議後 7 日以内に作成し、会議案内対象者全員に確認をお願いする。

(18) 2023 年度の支所会計について（柿原会計幹事） 資料-38
>2023 年度の各支所の決算について報告があった。

(19) 2024 年度全国大学・高専卒業設計展示会の開催報告について（長総務幹事） 資料-39
>沖縄支所および佐賀支所の開催報告書を確認した。

(20) その他（長総務幹事） 資料-40, 回覧-2
1) 寄贈図書
・日本建築学会四国支部研究報告集第 24 号 CD-ROM
2) その他の各種案内
・福岡県 第 37 回福岡県美しいまちづくり建築賞等の募集 後援事業
・福岡市 福岡市都市景観賞第 10 回まちなみ写真コンテスト 景観賞撮ろうよフォトコンテスト
・福岡県 建築リサイクル法パトロール強化週間の協力依頼
・J I A 福岡地域会 会員講演会@九州ホーム&ビルディングショー2024
・積算協会九州支部 建築積算講習会（土工・地業、躯体(RC 造)編）
・ギャラリー間 展覧会&講演会「o+h 展：生きた全体－A Living Whole」
・日本コンストラクション・マネジメント協会 認定コンストラクション・マネージャー資格試験
・地区防災計画学会 内閣府、地区防災及び地区防災計画学会連携シンポジウム
・福岡県建設技術情報センター 令和 6 年度第 2 期「講習会等助成」のご案内
・せきさん九州（会報 2024 年 7 月号）（日本建築積算協会九州支部）

IV. 次回会議日程

10 月幹事会

日時：10 月 16 日（水）発信 10 月 22 日〆切

場所：メール回議

11 月支部役員会

日時：11 月 20 日(水)9：30～

場所：未定、決まり次第案内する。